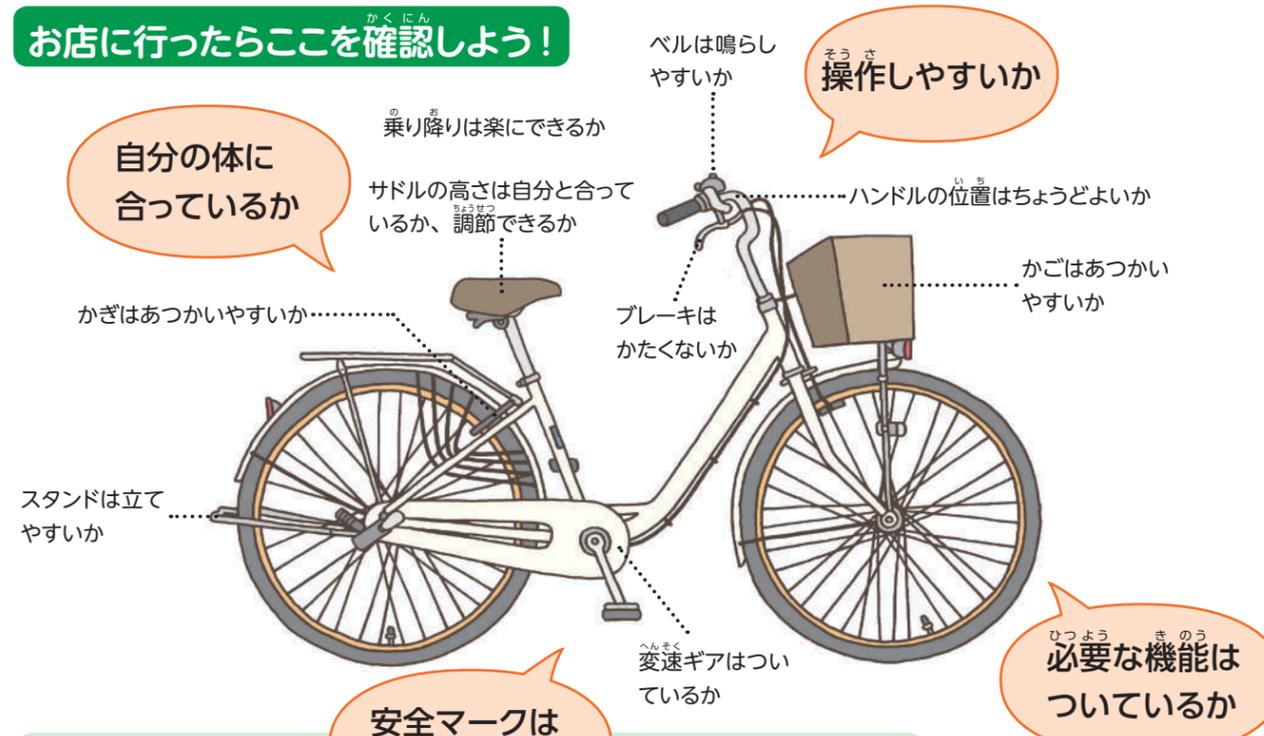


ステップ 3 お店に行って実物を見て買うものを選ぶ

先に情報をしっかり集めていたとしても、実物を見ると印象がちがったり、体に合わなかったりすることもあります。とくに、値段の高いものを買うときは、情報を集めたあとに、できるだけ実際にお店に行って実物を見て、お店の人にわからないことを確認してから選ぶようにしましょう。



お店に行ったらここを確認しよう!



安全マークはついてるか

BAA マーク
安全・安心と環境に気を配った自転車協会の安全基準に合格した製品につけられます。

SG マーク
製品安全協会の安全基準に合格した製品につけられます。

TS マーク
買ったあとでつけるマーク。自転車安全整備士の点検・整備を受けることでつけられ、事故を起こしたときの保険がついています。



買いものをするときに確認したいマーク

商品の品質や安全性を示すマークには、さまざまなものがあります。買いものをするときは、マークがついているか注意して見ておきましょう。

JIS マーク
日本産業規格に合格した製品につけられます。鉛筆やノート、乾電池など。

JAS マーク
日本農林規格に合格した食品につけられます。ケチャップやジュース、カップ麺など。

ST マーク
日本玩具協会の安全基準に合格したおもちゃにつけられます。ミニカーや人形など。

特定保健用食品マーク
骨の健康に役立つなど、特定の保健効果が期待できる食品につけられます。ヨーグルトやお茶、おかしなど。

※環境のことを考えた製品につけられるマークは、42ページで紹介しています。

お金の使い方を**変えたら** 未来も**変わる？**

私たちが商品を買くと、その商品をつくっている会社を応援することになります。社会がよくなるように考えられた商品を買えば、社会をよくする応援ができます。逆によく考えずに商品を買ってしまうと、社会によくない影響をあたえてしまうこともあります。今世界中で大きな問題になっている環境問題をもとに、未来を変えるためのお金の使い方を考えていきましょう。

自分の行動で未来が**変えられる**

水筒 VS. ペットボトル

ペットボトルの飲みものは便利ですが、飲み終わったボトルはごみとして捨てられています。水筒にお茶を入れてもち歩けば、ごみを減らし、ペットボトルの原料となる石油を節約できます。



エコバッグをもって行く VS. レジ袋を買う

日本ではプラスチックごみの1つであるレジ袋を減らすため、必要なときだけお金を払って買うしくみになりました。エコバッグをもって行けば、レジ袋を買わずに済み、プラスチックごみを減らせます。



※PETボトルリサイクル推進協議会「PETボトルリサイクル年次報告書2019」 環境省「環境白書2018/19」

プラスチックごみが環境にあたる影響



海岸に流れついたごみ。プラスチックごみが多くふくまれています。日本から外国へ流れていくことも、外国から日本に流れてくることもあります。



捨てられたレジ袋やプラスチックはくさらないので、海の中をただよっています。ウミガメがクラゲとまちがえて食べてしまうこともあるのです。

家族みんなで考えたい**未来のこと**



家族4人で1人のトイレ回数大1回、小3回 水道代0.24円/Lで計算すると……

1年間で約8000円も水道代が安くなるよ!

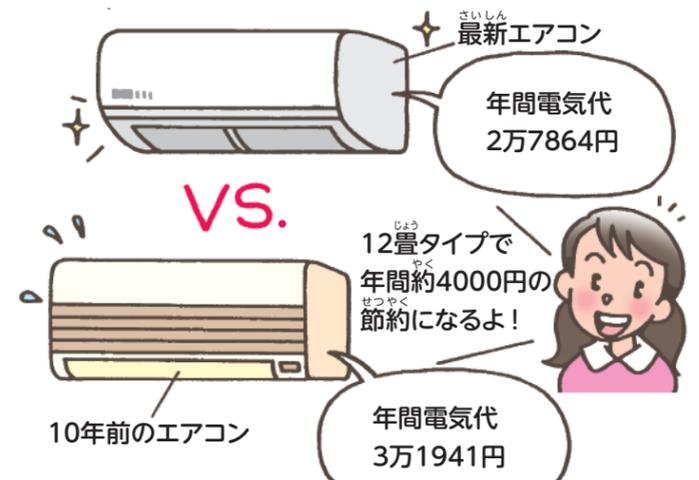
節水トイレ VS. 古いトイレ

20年前につくられたトイレを最新の節水トイレにかえると、流すときに使う水の量を半分に減らすことができます。水道代が節約できるのはもちろん、限りある水資源を大事に使うことができ、水をくみあげるときに必要な電力も節約できます。

- 古いトイレの水道代
 $0.24円 \times (13L + 8L \times 3) \times 4人 \times 365日 = 1万2965円$
- 節水トイレの水道代
 $0.24円 \times (4L + 3.3L \times 3) \times 4人 \times 365日 = 4871円$

省エネタイプのエアコン VS. 古いエアコン

エアコンを10年前に買ったものから、最新のエアコンに交換すると、平均で約5%も使う電力量を減らすことができます。電力使用量を減らすことは、石炭や石油などを燃やすときに出てくる二酸化炭素を減らし、地球温暖化を防ぐことにつながります。



※「電気とガスのかんたん比較 エネチェンジ」 Local Works「リフォマ」



食品ロスって何？

まだ食べられるのに捨てられてしまう食べもののことを**食品ロス**といいます。日本では、1年間に出る食品ロスは600万トン以上。これは日本人一人ひとりが、毎日茶わん1ぜんぶんのご飯を捨てているぐらいの量です。食品ロスを減らすためにできることを、みんなで考えていくことが大切です。

私たちにできることの例

- 安売りしているからと買すぎない。
- レストランでは食べきれない量だけ注文する。

社会でとりくむことの例

- 形が悪い野菜などを捨てずに安くお店で売る。
- スーパーなどで余った食材を子ども食堂(地域の子どもや親に食事を提供する社会活動)などで使ってもらう。

「円安」「円高」ってよく聞くけど、どういうこと?

おいしいクッキーや、かっこいいスニーカーなど、私たちの周りには輸入品がたくさんあります。じつは、こうした輸入品を買うときにも為替レートが関係してきます。為替レートが変わることで円高や円安になります。輸入品を買うときに得になるのはどういうときでしょうか。

- 円安、円高には「需要と供給」が関係している

円安、円高は、需要と供給（16～17ページ）で決まります。「円をドルに交換したい人」が増えると、ドルの価値が高くなり、たくさんの円をもっていないと、ドルに交換できなくなります。これが円安です。

反対に、「ドルを円に交換したい人」が増えると、円の価値が高くなります。これが円高です。

円安ドル高のしくみ

円がほしい(ドルを円に交換したい) < ドルがほしい(円をドルに交換したい)

円に比べてドルの価値が高くなる

円高ドル安のしくみ

円がほしい(ドルを円に交換したい) > ドルがほしい(円をドルに交換したい)

ドルに比べて円の価値が高くなる

- 円安になると、輸入品は高くなる

為替レートが1ドル100円だったのが、1ドル110円になったとき「円安になった」といいます。1ドル100円なら、100ドルのスニーカーは1万円で買えます。でも、1ドル110円になると、1万1000円出さないと買えません。同じものを買うのに、より多く円が必要になるということは、円の価値が下がったことを意味しています。

円の数値が増えたのだから、円が高くなったように感じますが、それはまちがいです。より多くの円が必要になる、つまり円の価値が下がっている状態です。

100ドルのスニーカーを買う場合

円安だったら / 1ドル=110円

110(円)×100(ドル)=1万1000円 必要

1ドル100円

円安 1ドル110円 円高 1ドル90円

えーん

海外旅行が高いよ〜

円高還元セール!!

輸入品が安くてうれしい!

- 円高になると、輸入品は安くなる

為替レートが1ドル100円だったのが、1ドル90円になったとき「円高になった」といいます。1ドル100円なら、100ドルのスニーカーは1万円で買えます。それが、1ドル90円になると、9000円を買うことができるようになります。同じものを買うのに、少ない円でも買えるということは、円の価値が上がったことを意味します。

円の数値が減ったのだから、円が安くなったように感じますが、それはまちがいです。少ない円でも買える、つまり円の価値が上がっている状態です。

100ドルのスニーカーを買う場合

円高だったら / 1ドル=90円

90(円)×100(ドル)=9000円 必要

進むキャッシュレス決済とその種類

キャッシュは「現金」、レスは「なし」、決済は「支払い」という意味。つまりキャッシュレス決済とは、お札や硬貨などの現金を使わずに支払いをすることです。キャッシュレス決済には、支払いのタイミングにより、「前払い」「即時払い」「後払い」の3種類があります。

前払いタイプ

使い捨ての「プリペイドカード」

プリペイドカードとは1000円ぶん、3000円ぶんなど、あるサービスに対して、使えるお金の額があらかじめ決められているカードです。カードには、使える金額が書かれています。使い終わったらもう使えない「使い捨て」ですが、金額が決まっているので使いすぎる心配がありません。

ギフトカード

〈お店で使うカード〉



デパートや加盟しているお店で買いものことができます。ウォーカーやデパートの商品券などがあります。

図書カードNEXT



書店などで売られている、本が買えるカードです。

〈インターネットで使うカード〉



スマートフォンやタブレット、パソコン、ゲーム機などで、ゲームや音楽などを買うことができます。たとえば、ニンテンドープリペイドカードなどがあります。

前払いタイプ

何度もチャージして使える「電子マネー」

電子マネーとは、「電子データ化されたお金」という意味です。専用のカードやスマホアプリにお金をチャージ（入金）することで、ものを買うようになり、何度でもチャージ（入金）できます。

電子マネーにはたくさんの種類があります。JR東日本の「Suica」や「PASMO」のように鉄道やバスなどの会社が発行するカードや、「nanaco」や「楽天Edy」のように大きなスーパーや通販会社が発行するカードがあります。これらのカードは、鉄道やバスに乗るときや、加盟店で買いものするときに利用できます。

交通系カード

関東ではSuicaやPASMO、中部ではmanaca、関西ではICOCA、九州ではnimocaなど。

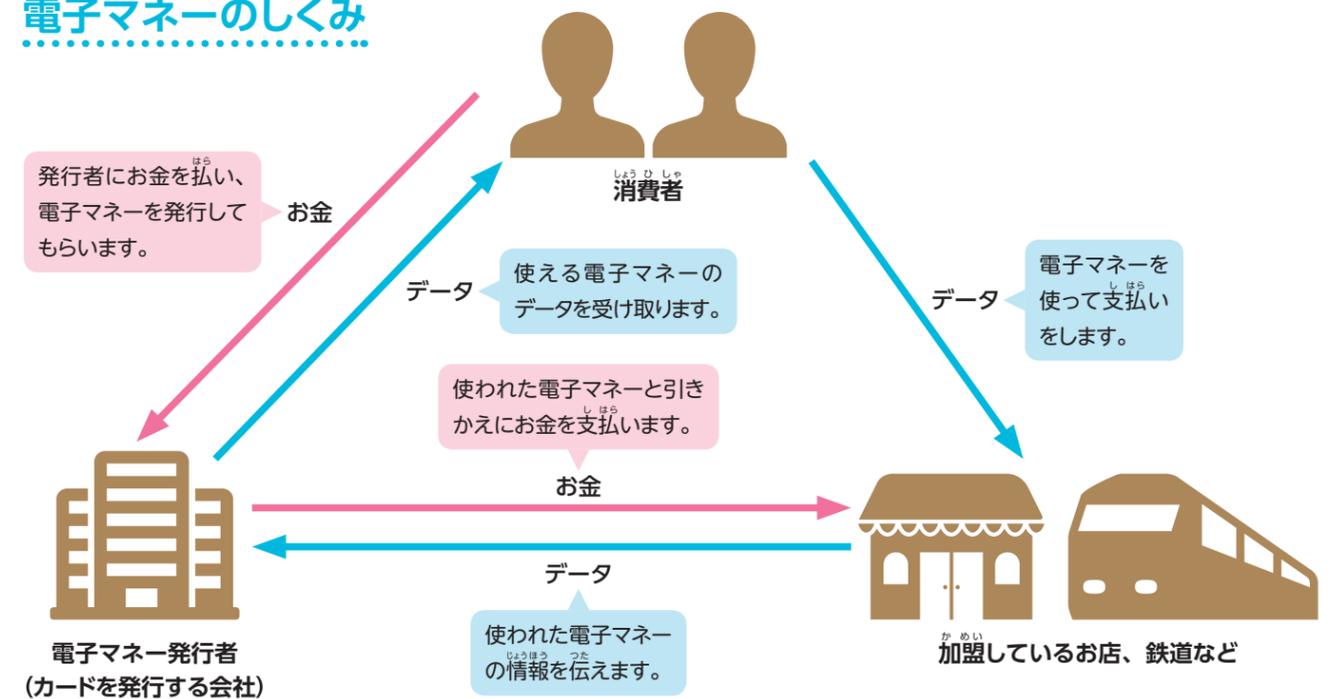


流通系カード

nanacoや楽天Edy、WAONなど。



電子マネーのしくみ



言葉 チャージとは

チャージとは、電子マネー専用のカードやスマートフォンにお金を入金し、サービスを受けられるようにすることです。チャージには、加盟店のレジや

ATM（現金自動預け払い機）、専用のチャージ用機械などで現金を入金する方法と、銀行の口座やクレジットカードから入金する方法があります。